

【あけぼの埼玉】よりお知らせ

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2021川越」(オンライン開催)のセレモニー「エンプティテーブル」で、安田則子さんを偲ぶ詩が朗読されました。

➤ 日時: 9月18日(土) 18:00～

長らく役員として、「あけぼの埼玉」を支えていただき、昨年8月に旅立たれた安田則子さんへの想いを役員一同で詩にしたためました。(個人情報保護のため、詩の中では則子さんとしています)

下記のリンクをクリックして、是非ご覧ください。

https://relayforlife.jp/kawagoe/rflj2021kawagoe_streaming-services

終了後もお覧いただけます。

あけぼの埼玉

代表 大久保 真弓

akebonosaitama.net@gmail.com



✿安田則子さんについては、【あけぼの会】HP内のリンクをご覧ください。

My Story

乳がんからの転移して1年目 I (2016/12/15 掲載)

<http://www.akebono-net.org/-article-2501.html>

乳がんからの転移して1年目 II (2016/12/25 掲載)

<http://www.akebono-net.org/-article-2503.html>

巻頭記事より

【あけぼの埼玉】の ABCEF 活動を報告いたします (2020/8/5 掲載)

持田豊子(あけぼの埼玉前代表)

<http://www.akebono-net.org/-article-5000.html>

「思うような人生を歩めた、私は満足」

——安田さんからのメール(2020/8/9 掲載)

ワット隆子名誉会長

<http://www.akebono-net.org/-article-5003.html>

則子さんへ

あなたと「さよなら」してから、あっという間に1年が過ぎました。
ずーっと悲しく、淋しい日々が続きました。
時折「どうしているかな～」と空を見上げてあなたのことを考えます。

あなたはお洒落な人でした。
あなたは美食家でした。
あなたは強くて、優しい人でした。
いつも前向きに生き、今できることは何か、常に考えて行動していました。
旅立たれる間際まで、自分の体験を伝え、医療従事者や患者の心を打ちました。

あなたは、やりたいことをひとつひとつ実現していましたね。
温厚な人柄のあなたの周りにはいつも沢山の人がいました。
会社では「則子ママ」と慕われ、誕生日には特製ケーキで社員からお祝い。
「私は子どもを産んでいないけど、娘たち、息子たちに沢山恵まれているのよ。」
と言っていましたね。
「あけぼの埼玉」でも、お母さんのように温かく心強い存在でした。
そして、ご自身が大変な時でも、悩んでいる会員の気持ちにいつも寄り添ってくれました。

あなたが教えてくれたこと
がん患者だからと諦めていては何もできない。
一度きりの人生、お洒落を楽しみ、美味しいものを食べ、仲間と楽しくおしゃべり。
やりたいと思っていることは、先延ばしせずやる。
あなたは「思うような人生が歩めたので、満足です」という言葉を残して旅立ちました。
短いけれど、凝縮された人生だったのかもしれない。

則子さん、あなたは私たちの心の中でずっと生きています。
いつも優しい笑顔がまぶたに浮かんできます。
これまで、仲間達に精一杯注いでくださった真心を決して忘れません。
あなたがもっと伝え続けたかった思い、私たちが引き継ぎ伝え続けていきます。
出会えた奇跡に感謝します。
これからも私たちが空から見守っててください。

「あけぼの埼玉」スタッフ一同